



巻頭言



「よいあかしびと」でありたいなら

伝道団体連絡協議会 会長 姫井雅夫 (総動員伝道)

先日、アメリカの日系人教会から機関紙が送られてきました。一部分を紹介しましょう。

ECクリ:これはイースターとクリスマスしか教会に来ないクリスチャンのこと。

でもクリ:これでもクリスチャン、と言われるクリスチャンのこと。クリスチャンらしからぬクリスチャンをさしている。

へそクリ:へそクリスチャン、まさかあなたがクリスチャンとは思っていなかったよ。

こそクリ:これこそクリスチャン、といわれるクリスチャン。自称「しっかりしたクリスチャン」を指しているらしい。でも近寄りたく、律法に縛られているクリスチャン像の感じを受ける。

ほどクリ:なるほど、さすがクリスチャンだと思わせるクリスチャン。

周りの人は皆さんを、どのクリスチャンだと評価しているのでしょうか。「周りの人がどのように評価しようが関係ないですよ、自分さえしっかり神と繋がっていればよいのですから」。これもひとつの意

見ですね。でも周りの人に福音を証しする者として「よいあかしびと」でありたいと願っているなら、どのタイプがふさわしいでしょうか。

ある企業家のクリスチャンの力が、「うちの会社ではクリスチャンは採用しないことにしていま

伝道団体で働いているお互いはどうでしょうか。一般の企業と違って、救霊に直結した働きをしています。使命がはっきりしています。一般の企業は厳しいノルマに縛られ、その達成のために上司からしごかれます。教会関係は少々甘いかもしれません。救霊は聖霊の働き



奥州街道を歩いて伝道した時の様子

す」と言われたのに、ちょっとびっくりしました。「なぜ採用しないのですか」と尋ねると、他の人と輪(和)を作ることが出来ない、常識に欠けている、教会の集会第一で勤務を早退したり休んだりする、動作が鈍い、仕事の処理が遅いなどなど。

ですから、と逃げ腰になります。

「霊に燃え、主に仕える」お互いでありたい、また「キリストの福音にふさわしく生活」(ピリピ1:27) したいと思います。



第31回 伝道団体連絡協議会 総会の「ご報告

日時 ● 2015年4月17日(金) 午後2時~4時まで
場所 ● お茶の水クリスチャンセンター 4階会議室

〈報告〉 日本聖書協会 加藤太郎

第一部の礼拝では、新生宣教団の赤松兄が司会をされ、聖歌522番「地のちにひとしかり」、「威光、尊厳、榮譽」を共に賛美した後、姫井会長がメッセージを取りついで。ローマ書10章13~17節のみことばが開かれ、「宣べ伝えよう」というテーマで語った。13節の「主の名を呼び求める者はだれでも救われる」のです。神様はすべての人をお造りになり、

すべての人が救われることを願っております。私たち伝道団体は神様から与えられた各々使命を、主に導かれて伝道の働きに加わっています。「日本をキリストへ」の目的に沿って、教会を支え、教会に仕え、主に仕えて、さらに志をひとつにして仲間と協力し、神に祈りつつ宣教の働きを情熱と喜びを持って進めて行きたいと語られた。

第二部の総会では、まず出欠の確認が為された。

議長の姫井会長が書記に聖書協会の加藤兄を指名。加藤兄が出席を確認。

出席 ● お茶の水クリスチャンセンター、新生宣教団、総動員伝道、太平洋放送協会、小さないのちを守る会、東京プレーヤー・センター、日本華人クリスチャン

センター、日本国際飢餓対策機構、日本聖書協会、日本宣教リサーチ、福音ネット伝道協力会、ユース・ウィズ・ア・ミッション(12団体)

委任状 ● アジアン・アクセス、いのちのことば社伝道グループ、近畿福音放送伝道協力会、高校生聖書伝道協会、こころの友伝道全国連合会、ハーベスト・タイム・ミニストリーズ、ビー・ジャパン、ワンホープ(8団体)

欠席 ● いのちの水・計画、クリスチャン・サーファーズ・ジャパン、クリスチャン文書伝道団、国際ナビゲーター、JTJ宣教神学校、全日本リバイバルミッション、日本キリスト伝道会、日本CGNT

V、パラビジョン、光のミッション、ブリッジス・フォー・ピース・ジャパン、プレイズ出版、ミクナム・レコード(13団体)

※点呼により、出席団体12、委任状8、計20で、加盟33団体の三分の一以上に達し、総会の定足数を満たしていることが確認された。

議案進行

● 2014年度の活動報告、会計報告、会計監査報告が為された。

● 2015年度の活動計画案、会計予算案、役員選出が為された。

● 役員選出 総動員伝道、日本国際飢餓対策機構、福音ネット伝道協力会、新生宣教団、東京プレーヤー・センターが選出された。

加盟団体相互の協力体制づくりや加盟団体を増やして行くこと、他団体との協力、機関紙「協力」のデザイン変更やB5判からA4判に紙面を拡大するなどの案が出された。総会を経て新たな2015年度の働きがスタートした。神様の祝福が豊かにあらわれ、また新しく加盟して下さる団体が与えられて行きますようにお祈りください。



総会風景

2015年度 新役員紹介



福音ネット伝道協力会

小川政弘

40年の長きにわたって、私どもの団体は、「この指とまれ」というネットサイトを運営し、ドラマを中心に全世界に福音電波の発信を続けています。伝団協には、昨年の総会から加入した新参者ですが、今年の総会で、早々と役員を拝命し、黙っていればいいものを、総会席上で会計報告に口をはさんだのが災いし、会計を仰せつかりました。これも主のご用、頑張りしたいと思います。



東京プレーヤーセンター

代表 和氣敏治

この度、無任所役員として奉仕させて頂けますことを感謝しています。長い間、



伝団協 加盟団体の紹介

日本国際飢餓対策機構

<http://www.jifh.org/>

<大阪事務所>

〒581-0032 大阪府八尾市弓削町3-74-1

TEL : 072-920-2225 FAX : 072-920-2155

<東京事務所>

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-1 OCCビル517号

TEL : 03-3518-0781 FAX : 03-3518-0782

いつもお祈りとご支援心から感謝致します。



日本国際飢餓対策機構（以下JIFH）は、飢餓・貧困と闘いながら懸命に生きようとする人々に協力し、飢餓のない世界の実現のために「ハン

ガーゼロ」運動を推進して、世界にある物心両面の飢餓撲滅に取り組んでいます。全ての人間は神がご自身に似せて造られ、同じ価値を持っているにも関わらず、生まれた場所や環境が違うだけで、基本的な必要が満たされず、飢餓状態の人が今も約8億人います。全ての人達が神の創造目的に沿った生き方ができるようになるという願いを持っています。

現在は、アフリカ、アジア、南アフリカを主に教育支援や、自立開発支援などを行っています。また、各地で起こる災害などの被災者の緊急支援も行っています。最近ではネパール地震や、バヌアツサイクロンの被災者への緊急支援を行っています。ネパールには先月スタッフを派遣し、現地視察とパンの缶詰、テントや洗剤などの食料・物資支援を行いました。今後も引き続き、現地のニーズを把握し、その時必要な支援ができるように支援活動をしていきます。

この度、伝団協の書記をさせていただくことになりました。日本国際飢餓対策機構東京事務所の福地麻美と申します。5年前にヨハネの第一の手紙3章17節が与えられ、当機構に導かれ、神様の恵みによって働かせていただいています。見えて見ぬふりをすることは、神の愛のない行為であると戒められ、自分の自己中心的な思いに気付かされました。至らぬ点もありますが、書記として役割を果たせるように精一杯努力させていただきます。宜しくお祈り申し上げます。



日本国際飢餓対策機構

福地麻美

プレイズ出版

<http://www.praise-jp.com>

〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1

TEL : 0536-23-6195 FAX : 0536-23-6699

1990年、愛知県新城市で教会内の印刷部から始まったプレイズ出版は、現在、伝道会やイベントのチラシ、チケット、教会案内、名刺、レターヘッド、ステッカーなど様々な印刷を手掛け、全国の教会様よりご注文を頂いております。



この夏
オープン予定の介護施設

出版につきましても、版下作成から印刷、製本に至るまでの自社一貫体制によ

り、良い製品をスピーディーかつ安価にご提供することに努め、ご好評を得ております。

また昨年度より、「お年寄りが安心して過ごせる、クリスチャンスタッフによる福祉施設をつくりたい」、「この地域にだれもが集える交流の場をつくりたい」との思いから、福祉事業、飲食事業へと参入し、新たな挑戦をしております。

その思いを主が形にしてくださり、4月には、イタリアンの『トラットリア雲の柱』と、手作り餃子店『ノブズ』の2店舗がすでに営業を開始し、サービス付き高齢者住宅『アークホーム』と『デイサービスしおん』が、今夏開業の運びとなっております。

印刷・出版の働きで、常に教会のよきサポーターとなれるよう励んでまいりましたが、今後は、さらに主に信頼し、地域に根差し、主と皆様に喜ばれる働きをさせていただきたいと願い邁進してまいります。ご加禱をよろしくお祈りいたします。

日本のキリスト教界は停滞していると言われている。その大きな原因の一つとして、各宣教団体の横の繋がりが弱く、一致ができていないと強く感じています。各宣教団体がその特長を發揮して一致し、シナジー効果を發揮して教会に仕えていかなくてはなりません。そのために、まず、伝団協内の宣教団体が一致できるように奉仕をさせて頂きたいと思っています。



近況& 祈りの課題

vol.84
2015年7月

アジアアクセス

- ①今年度新たにたつたスタッフ陣の下、新しい研修・プロジェクト等がスタートしております。日本全国に福音が満ちるよう諸教会にお仕えることができますように
- ②ビジョン2020が達成されるよう、より良く日本の教会増殖に貢献できますように
- ③日本から始まったアジアアクセスの働きが、アジア各国に広がっています。御心になつた貢献を日本からできますように

こころの友伝道全国連合会

- ①第62回全国大会が8月24日から26日まで伊豆天城山荘で開催されます。特別講師は近藤勝彦師。大会のテーマは「喜びの福音を届けよう」。参加者100名与えられ、福音宣教に押し出されますように。

新生宣教団

- ①迫害下にある兄弟姉妹の信仰生活守られ、聖書が一人一人に届けられるように。
- ②アフリカ、ウガンダや各地で配布されているマンガ冊子が用いられるように。
- ③フィリピンでの新しいプロジェクトが始まります。協力団体の働きも祝され、子供用冊子が用いられますように。

全日本リバイバルミッション

- ①戦後70年といふこの年、沖縄において4月1日より6月21日、70カ所以上の教会で伝道会が開催されました。
- ②時かれた多くの福音の種が実を結び成長し、さらに沖縄の教会に豊かな祝福があるように続いてお祈りください。
- ③11月にはインド・ナガランド、インパールにおいてリバイバルミッションが開催されます。かつてインパール作戦において多くの犠牲者が出た地域です。主にによる和解と福音宣教のためにお祈りください。

総動員伝道

- ①今年創設45周年 9ヶ所で感謝のタペ
- ②SSM(トラクト配布伝道) 香川県仲多度郡まんのう
- ③WWJ(歩いて伝道) 奥州街道今年度は福島県郡山から岩手県一関まで
- ④Soden Labo 信徒訓練会 2回目は10月8日から
- ⑤これらの必要経費が賄えるように

太平洋放送協会

- 番組メッセンジャー10名、スタッフ24名の霊性・働き・健康が祝されるように。
- 神さまの愛と救いの素晴らしさをわかりやすく伝える番組制作ができるように。
- PBAで制作された番組は、日本各地の放送伝道協力会と地域教会の手により放送されています。(ラジオ番組「世の光」24局、テレビ番組「ライフライン」13局) 必要が満たされ、一人でも多くの方に福音を届けることができるように。

東京プレーヤーセンター

- ①クリスチャンがもっと聖霊様に満たされて元気になる様に。
- ②日本中の牧師さんがTPCのメッセージの奉仕に用いられる様に。
- ③女性メッセンジャーが100名になる様に。
- ④礼拝、祈りに多くの方が参加できる様に。

日本聖書協会

- ①聖書の新訳訳事業が祝されますように。
- ②耳の不自由な方のための「手話訳聖書DVD」が一日も早く全巻完成され、用いられますように。
- ③8月29日に札幌で開催される聖書クイズ王決定戦と聖書事業懇談会が祝されますように

日本CGNTV

- ①2015年の日本CGNTVの

に。

テーマである「キリストの愛で世の中と通じ合う日本CGNTV」となり、日本の教会の一致と成長を助ける祝福の通路として用いられるように。

②日本の教会が健全な神学のある教会として成長しますように。

各神学校を祝福してください。整えられた次世代が起こされるように。

③日本宣教のためにたてられた日本CGNTV、ラフソナタ、7つの日本オンヌリビジョン教会、ツラノ書院を通して、救われていない魂が救いを得るように。

④日本CGNTVの働きに毎月必要な制作・運営費が満たされるように。

⑤2015年にスタジオを兼ね備えた事務所への移転を準備しています。放送宣教を続けていくために王が備えてくださっている場所へ導かれますように。また、後援してくださる教会と信徒の方々の協力により物質的が必要が全て満たされるようお祈りください。

日本宣教リサーチ

①日本宣教リサーチが、日本宣教に関わる様々な現状の調査・分析を通して、

日本宣教に関するリサーチセンターとしての役割を担っていくことができるように。

②「日本宣教ニュース」や「JMR調査レポート」の発行が、主から知恵と導きが与えられ、さらに充実したものとなることができるように。また、「震災と信仰調査」プロジェクトにおける調査活動が、主に在って導く用いられるも

のようになる。

②日本宣教における「1%の壁を破る」ための方策や、日本の教会が直面している課題の研究等を通して、日本宣教のパラダイム転換に少しでも寄与することができるよう。

④日本宣教に従事されている教会や団体・個人の方や日本宣教に重荷を持つておられる海外の団体・個人の方との連携を、幅広く深めることができるように。

③日本宣教のためにたてられた日本CGNTV、ラフソナタ、7つの日本オンヌリビジョン教会、ツラノ書院を通して、救われていない魂が救いを得るように。

高校生聖書伝道協会 (H-b.a.)

①「日本にいるすべての高校生に福音を届けることができるように。そのために、47都道府県で定期活動をした」と願っています。

②人材をはじめ、すべての必要が満たされるように。

ハーベスト・タイム・ミニストリーズ

・リーダーシップセミナーを大阪(11月17、18日)と東京(11月20、21日)で開催予定です。今回が3回目です。完結編となります。日本の霊的覚醒につながる集会となるようお祈りください。

①次世代のリーダーが導く第3回「聖書フォーラム聖地旅行」を11月19日(木)〜27日(金)の日程で開催する予定です。この旅行によってイスラエルと日本人クリスチャンが祝されますようにお祈りください。

福音ネット伝道協力会

- ①インターネット配信伝道番組

「この指とまれ」が、世界の多くの人々に聴かれるように。

②4大コンテンツ「この指とまれ」マゲ、聖書ドラマ「イエスに出会った人々」(オリジナル脚本「小川」、ノンフィクション日本語版「解き放たれた人生!」(英台本翻訳「小川」、聖書・名作朗読「小川、大橋めぐみ」。毎月の脚本執筆、英台本翻訳、録音(出演者)、更新作業(音声編集・アップロード)「小川」が守られるように。

③同労者(出演者) 現在11人(男性6人、女性5人うち女兒1人)、感謝。更に与えられるように。

④伝団協の他の伝道団体と、宣教協力ができるように。

ユース・ウイズ・ア・ミッション (YWAMジャパン)

①YWAMジャパンが神様の召しの中にしっかりととまり、福音宣教の役に立つものとなるように。

②弟子訓練、国内宣教、海外宣教にむけて、地域教会との強い協力関係が構築されるように。

③2020年の東京オリンピックでの伝道にむけての準備が整えられていくように。

OneHope (OneHope)

①教会を通してすべての子どもと青年に福音が届けられますように。

②日本語版「子ども聖書アプリ」の制作作業が守られますように

③OneHopeがもっとも良い方法で教会を支援する事が出来るように。